

令和4年1月14日

(一社) 神奈川県トラック協会
交通環境担当 各位

公益社団法人福島県トラック協会
総務部長

スタック（立ち往生）防止のご協力について（お願い）

お世話になっております。

本日、国土交通省東北地方整備局郡山国道事務所から、標題の件について要請がございました。（特に関東方面のトラック業界の皆様方へ）

今年の冬は例年になく多く寒波がやってきており、降雪・道路の圧雪による交通渋滞が発生しております。雪道に慣れている地元のドライバーでさえ苦勞している状況でありますので、福島県内への運行がある場合は、無事に運行ができるように「冬タイヤの装着」「チェーンの携行」について、貴協会加盟の事業者様に情報提供と注意喚起を、貴協会ホームページ等に掲載する等して周知をお願いいたします。

以上

別紙 国土交通省東北地方整備局郡山国道事務所 発信文書（3枚）

担当：総務部長 清野（☎024-558-7755）



令和 4年 1月14日

公益社団法人
福島県トラック協会 御中

国土交通省 東北地方整備局
郡山国道事務所

平素より国土交通行政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

郡山国道事務所では、降雪期において冬期道路交通確保のため関東方面を含めたラジオやチラシ等による広報活動、日々の除雪作業を鋭意行っているところです。

さて、去る1月11日 11:00頃、国道4号（下り）福島県須賀川市池下地内にてスタックが発生しました。

スタック車両は群馬ナンバーの大型トラックで、前輪は冬タイヤを装着しておりましたが、後輪はノーマルタイヤの状態でした。その後、後輪にチェーンを装着し自力走行しましたが、予備のチェーンも2本しか携行していませんでした。

スタック箇所の勾配は約2%で、当時の路面状況はシャーベットでしたが、大型車とはいえこの条件下のなかでスタック発生は準備不足といわざるをえません。

改めて関東方面のトラック業界の皆様方に情報提供と下記の対応につきまして注意喚起をお願いいたします。

- ・冬タイヤの装着
- ・チェーンの携行

国道4号、49号は福島県の大動脈であり、交通量の多い道路でのスタックは渋滞を巻き起こすだけでなく、通行止めの引き金となり影響が非常に甚大となります。

以上につきましてご理解の上、ご協力をお願いいたします。

R4. 1. 11 (火) スタック発生状況

① 後続車より 第二車線で停車



② 車両ナンバー



③ ノーマルタイヤ



④ チェーン装着状況

